

大分県立図書館スクールサービスデー

大分県 大分県立図書館

基本データ

所在地	大分県大分市王子西町 14番1号
職員数	34人
うち司書数	12人
蔵書数	約1,190,000冊
利用登録者数	237,459人
年間貸出冊数	586,601冊 (児童用図書貸出数 210,889冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】人材育成の取組

【活動のねらい】

- 児童生徒が図書の活用による課題解決の有効な方法を理解し、情報活用能力を向上させることを支援する。併せて、学校図書館活用教育の推進につなげるとともに、市町村立図書館での同様の取組を推進する。

取組・活動の概要

- 県内の小・中・高校生等(学年・学級単位)に、県立図書館が所蔵する多様な図書等の資料を活用して自分たちが設定したテーマの解決を図る調べ学習を体験させる。

【対象】

- 県内の小学校(第3学年～第6学年)、義務教育学校、中学校、高等学校の児童生徒

【時期】

- 県立図書館休館日の内7日間程度(年間)

【実績】

- 参加・児童生徒数延べ3,541名(H25～H30)
(小10校、中19校、高校8校・特別支援1校)

【実施内容】

①オリエンテーション

- 図書館の使い方や必要な本の探し方、調べ学習の進め方等について学習する。(学校図書館や市町村立図書館も、県立図書館と同様に調べ学習に活用できることを知る)

②調べ学習活動

- 課題解決のために必要な資料を収集し、調べ学習を各自で行う。県立図書館スタッフのうち、図書館司書は、資料の探し方、図書の紹介等、図書館ボランティアは書架案内、検索用PC補助等の支援を行う。



オリエンテーションの様子



調べ学習活動の様子

取組・活動の工夫や特徴

- 平成 24 年度の試行を経て、平成 25 年度から継続して実施している。
- 実施にあたっては、学校での事前学習や事前打ち合わせによるテーマ設定の細かい調整が必要なため、参加学校が固定化しつつある。そのため、学校図書館や市町村立図書館職員を対象にした見学会の実施や、本年度からは従来の学校の学習（自分たちが設定したテーマ）に基づいた調べ学習だけでなく、児童が、図書館の資料を使ってクイズを作成する等のプログラム提供型のコースを新設するなどして、より多くの学校による活用を図っている。

取組・活動の成果や今後の展望

- 活動実施後、指導者及び活動した児童生徒・教員や支援にあたった図書館ボランティアにアンケートを記入してもらうことで次回の運営改善を図っている。
- 新設したプログラムの実施を通してプログラムを改善し、取組を市町村立図書館にも広げていきたい。

